

町債と町有財産

◆町債（地方債）

町の長期にわたる借入金のことです。学校建設などのように長期にわたって利用される施設の建設に必要な資金について、世代間の負担の公平を図る観点から、町債という形で資金を調達し対応しています。

本年度においても町では、起債事業（町債を発行して実施する事業）を右表のとおり予定しています。

また、令和2年3月31日現在残高に、令和元年度予算として出納閉鎖期間に借入予定の町債を合算した目的別町債残高、借入先別町債残高は下表のとおりです。

●令和2年度起債事業

（単位：千円）

起債の目的	借入予定額
臨時財政対策債	420,000
橋梁修繕事業債	55,600
町道375号線道路改良事業債	17,800
駅東第一駐輪場整備事業債	11,800
防災無線整備事業債	278,800
防災無線整備事業債（繰越分）	46,200
西小学校改修事業債	161,500
東小学校校舎等解体事業債	253,000
町民広場陸上競技場改修事業債	73,000
校内無線LAN構築事業債（繰越分）	35,100
河川災害復旧事業債（繰越分）	9,000
農業用施設災害復旧事業債（繰越分）	17,200
下水道事業債	125,000
合 計	1,504,000

●目的別町債残高

●借入先別町債残高

（単位：千円、％）

目的区分	令和元年度末残高	構成比	借入先区分	令和元年度末残高	構成比
1 普通債	7,407,963	56.4	財務省	9,784,701	74.5
(1) 総務債	5,365,182	40.9	地方公共団体金融機構	2,270,224	17.3
うち臨時財政対策債	4,991,875	38.0	銀行等	811,269	6.2
(2) 民生債	18,501	0.1	栃木県等	37,910	0.3
(3) 衛生債	12,288	0.1	(株)かんぼ生命保険	223,437	1.7
(4) 農林水産業債	218,822	1.7			
(5) 土木債	142,008	1.1			
(6) 消防債	230,450	1.8			
(7) 教育債	1,420,712	10.8			
2 災害復旧債	26,200	0.2			
(1) 土木債	26,200	0.2			
3 企業債	5,693,378	43.4			
合 計	13,127,541	100.0	合 計	13,127,541	100.0

◆町有財産（基金）

町は、行政事務をするための庁舎整備や、教育・福祉等の施設建設の外、それぞれの目的をもった基金を保有しています。

基金の管理、運営に当たっては、条例や規則に基づき、それぞれの目的に応じて適正に管理するとともに、効率的な運用を行うよう努めています。

令和2年3月31日現在の状況は、右表のとおりです。

（単位：千円）

基金名	残高
財政調整基金	998,811
減債基金	480,138
都市計画施設整備基金	387,431
地域づくり推進基金	20,391
地域福祉基金	51,499
庁舎整備基金	1,016,120
小山文化スポーツ振興基金	8,138
学校施設整備基金	512,971
松谷正光ドリーム基金	8,664
企業立地促進基金	100,000
森林環境譲与税	1,324
国際交流推進基金	39,198
印紙等購買基金	2,000
国民健康保険財政調整基金	242,644
介護給付準備基金	90,666
合 計	3,959,995